

平成27年度 事業計画

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

I. 観光宣伝事業

1 誘致プロモーション活動

(1) 魅力的な観光素材・旅行商品の提供

世界文化遺産登録を睨んだ百舌鳥・古市古墳群、歴史文化、伝統産業等の豊富な観光資源の有効活用とブラッシュアップに加え、観光関連施設と連携し、お客様の要望に沿った食事プランや商品開発を行うとともに、関西電力メガソーラーや大阪府立大学植物工場研究センターを始めとする先端産業を軸とした産業観光を積極的にPRし、新たなお客様開発をターゲットとした素材提供を進めます。

また、観光施設関係者との連携強化を軸にしたおもてなしの向上、ワンストップサービスの充実、旅行会社への積極的な誘客プロモーションを強化することで、新しい堺のアピールと魅力的な観光素材の提供を行い、誘客促進を図ります。

(2) 関係団体・機関等との連携による情報提供

旅行会社、鉄道事業者等の関係団体や、観光関連機関とのパートナーシップを推進し、共同キャラバン実施や媒体への広告展開を行うと共に、ツーリズムEXPOを中心とした内外の各種旅行博等への出展機会を通じ、観光プロモーションを積極的に実施します。加えて、大阪観光局、泉州観光プロモーション推進協議会と広域連携を更に密に行い、共同誘致活動の推進等、幅広い角度からの誘客促進に努めます。

(3) 堺観光周遊バス助成制度

堺市内観光や食事、優良観光みやげ品販売店への立寄りなどを条件にしたバスツアー助成を行い、国内外からの市内周遊の誘客促進を図ります。

バス助成制度対象バスツアーは順調に推移しており、現在までに旅行代理店累計409社(604営業所)が利用されています。

<実績>

- ・バス助成金対象利用数

平成25年度 390件 13,207人

平成26年度 561件 16,520人 (平成27年2月末現在)

- ・バス助成金対象外人数

平成 25 年度 387 件 9,613 人

平成 26 年度 404 件 11,225 人（平成 27 年 2 月末現在）

(4) 教育旅行誘致プロモーション

堺市の宿泊客誘致策の一環として、大阪観光局や大阪モノづくり観光推進協会等と連携を図り、教育旅行の誘致推進事業を展開します。線香や打刃物といった伝統産業に加え、関西電力メガソーラーや大阪府立大学植物工場研究センター等の先端産業観光を組み入れ、歴史ある堺のモノづくりと新しい堺のモノづくりを組合せた新たな魅力・驚きを提供できる内容とし、単年度だけではなく、次年度の来訪にも繋がるような学校団体誘致策を提案します。

(5) インバウンド（訪日外国人観光客）誘致の推進

日本政府観光局（JNTO）の集計で、2014年に1340万人を超えた訪日インバウンド観光客は、政府のインバウンド振興施策や円安に伴う好影響等もあり、非常に好調に推移しています。取り分け、USJの新規施設オープンやあべのハルカス開業効果等に沸いた関西エリア中でもは非常に注目度が高く、今年度も関西地区の政令市や大阪観光局との連携を図りながら、マーケットポテンシャルの高い韓国・台湾・インドネシアを中心に、東南アジアへの誘致活動を推進していきます。

(6) 視察・ファムトリップの受入

東南アジアの訪日インバウンドや教育旅行の誘致を目的に、堺市観光部等と連携し、堺の観光ツアーを企画・実施、情報発信してもらえる旅行会社・マスメディアやブロガーを中心に、効果的な情報提供のための視察受入やファムトリップを積極的に取り組み対応していきます。

(7) 「堺 eco 観光」の推進

堺市・JR西日本・南海電鉄・阪堺電軌との連携を軸にした「堺 eco 観光」を引き続き推進し、お客様層の拡充を図ってまいります。

(8) 「おいでよ堺 21 実行委員会」など各種集客事業との連携

誘客促進事業の展開を目的に設置されている「おいでよ堺 21 実行委員会」に参画するとともに、周辺自治体及び各種団体との連携を強化し、多様な集客事業を展開することにより、堺観光の魅力アップとPR強化を図ります。

- ①「おいでよ堺 21 実行委員会」事業への参画
 - ・春季文化財特別公開事業
4月 3日（金）～ 5日（日）
南宗寺、妙國寺、大安寺ほかで開催
 - ・秋季文化財特別公開事業
11月13日（金）～15日（日） 21日（土）～23日（月・祝）
南宗寺、妙國寺、大安寺ほかで開催（予定）
- ②「西高野街道観光キャンペーン協議会」事業への参画
 - ・愉快・爽快・空海ウォーク
- ③「JR 西日本キャンペーン事務局」事業への参画
 - ・JR ふれあいハイキング
- ④「堺大魚夜市実行委員会」事業への参画
 - ・堺大魚夜市 7月31日（金）大浜公園
- ⑤「堺旧港観光市場実行委員会」事業への参画
 - ・堺旧港観光市場 毎月第2日曜日 堺魚市場

*上記の他にも、各種団体などからの後援・協力要請に基づき、観光振興の観点から適宜参画支援を行ないます。

2 観光案内所の運営

堺東観光案内所、堺駅観光案内所及び大仙公園観光案内所において、スタッフによる来訪者への観光案内などを行っています。堺の観光情報の提供や観光レンタサイクルの貸出し、堺市優良観光みやげ品のPR及び販売のほか、より身近で利用しやすい案内所づくりの一環として、1日観光ツアーや文化体験事業なども展開しています。

また、3観光案内所では、平成25年12月に日本政府観光局〔JNTO〕外国人観光案内所（ビジット・ジャパン案内所）の認定を受けたほか、平成26年度にOsaka Free Wi-Fiを設置し、外国人観光客への対応の充実を図っています。

今後も、多くの利用者に堺観光を満足していただけるよう「おもてなしの心」をもって運営に努めてまいります。

①堺東観光案内所（堺市役所前 博愛ビル1階） 面積：230㎡

堺観光の出発地点としてよく利用される堺市役所高層館21階展望ロビーに最も近く、堺観光情報の発信起点となります。観光案内業務や優良観光みやげ品の販売、文化体験事業などを実施するほか、JR堺市駅に設置する観光情報BOXからの問い合わせにも対応します。

②堺駅観光案内所（南海堺駅ビル1階・2階）

面積：1階 263.15 m² 2階 30.48 m²

産業観光やスポーツコンベンションが行われる「グリーンフロント堺」や「J-GREEN堺」などが立地する臨海部に最も近い観光案内所です。また、関西国際空港に直結南海本線堺駅舎ビル内に位置することから、外国人観光客も多く利用されています。

今後も、増加する外国人観光客に対するきめ細かなサービスが提供できるように、観光案内機能の強化に努めます。

③大仙公園観光案内所（大仙公園前レストハウス内）

面積：1階 23.7 m² 会議室 34.0 m²

堺市が世界文化遺産登録をめざす百舌鳥古墳群の仁徳天皇陵古墳に近いことから、広範な方面からの来訪者があります。

百舌鳥古墳群の世界文化遺産登録の機運醸成の高まりとともに、国内外からの来訪者に対する案内所の機能強化に努めます。

(単位:人数)

●各観光案内所来訪者数 比較 (参考)

	堺東	大仙	堺駅	合計
23年度	17,062	16,184	21,198	54,444
24年度	18,178	15,765	19,636	53,579
25年度	18,598	12,720	18,730	50,048
26年度	18,981	12,869	18,279	50,129

※23～25年度 4月～翌3月まで

※26年度 4月～翌2月末までの統計

●外国人来訪者数 (参考)

(単位:人数)

	堺東	大仙	堺駅	合計
25年度 (4月～翌3月)	463	548	1,299	2,310
26年度 (4月～翌2月)	572	417	2,339	3,328

●国別外国人来訪者数 ベスト5(参考) (単位:人数)

	堺東	大仙	堺駅	合計
中国	95	44	322	461
韓国	83	96	277	456
台湾	48	38	224	310
アメリカ	50	29	230	309
香港	34	20	136	190

(平成26年4月～平成27年2月末までの統計)

3 堺市役所高層館21階展望ロビー

年間約20万人以上が訪れる堺の観光スポットです。観光ボランティアガイドが常駐し、来訪者への堺の情報の提供及びおすすめ観光ルートの案内を行っています。また、堺の歴史文化を紹介するコーナーでは、堺市が世界文化遺産登録をめざしている百舌鳥古墳群や千利休と茶の湯、火縄銃、堺の伝統産業等が紹介されています。このほか、堺オリジナルやオリジナルメニューを提供する喫茶コーナーもあり、堺観光の基点となる重要な役割を担っています。

また、夜間も夜景をバックにしたコンサートを開催するなど、今後も展望ロビーを活用したPR活動を展開していきます。

(年間来場者数)

平成24年度 255,250名

平成25年度 271,800名

平成26年度 256,217名 (平成26年4月～平成27年2月末 現在)

①観光案内機能

NPO法人堺観光ボランティア協会と連携し定点ガイドを配置します。

②憩いとサービス機能

喫茶コーナー、展示パネル等、来場者がくつろげる場所の提供。

③集客促進機能

音楽コンサートや市民参加型イベントなどの場としての利用を促進します。

また、テレビ番組の撮影やロケ地として積極的に受け入れ、堺の魅力を発信します。

4 情報発信の充実と強化

(1) 協会ホームページの充実

協会ホームページとしての「堺観光ガイド」の運営にあたり、引き続き堺市文化観光局をはじめ、関係部局と連携を密にし、観光振興に資するタイムリーな情報を閲覧者に提供していきます。

- ① 世界文化遺産登録をめざす「百舌鳥古墳群」にスポットを当て、古墳群に関する情報発信を強化します。
- ② 旧市街地・百舌鳥古墳群周辺以外地域の「観光特集ページ」を充実させていきます。
- ③ インバウンド戦略の一環として、英語・中国語（簡体語・繁体語）・韓国語ページについて、地域ごとのニーズにマッチした内容を掲載します。
- ④ 堺市と連携し、スマートフォンなどによる観光案内システムの構築に備えて、今後有効なアプリケーション素材となる掲載内容に充実させていきます。

(2) 各種メディアの活用及びロケーション撮影支援による情報発信

各種メディア・媒体に観光情報及びイベント情報、画像を提供し、効果的な情報発信ができるよう提案します。また、「堺フィルムコミッション実行委員会」に参画し、映画、テレビドラマ、情報番組等の制作支援を行ない、広く堺の都市魅力の向上と誘客促進に努めます。また、制作会社のニーズに対応した支援を行ない、撮影誘致を促進することで地域経済の活性化を図ります。

平成26年度の主の実績

- ・映画「寄生獣」「寄生獣 完結編」（東宝）
- ・映画「ソロモンの偽証 前篇・事件」「ソロモンの偽証 後篇・裁判」（松竹）
- ・スカパー！「破門 疫病神シリーズ」
- ・BS11「とことん歴史紀行」
- ・BS-TBS「ひと・まち紀行」
- ・CM「製薬会社」
- その他

(3) 堺観光PRスタッフ「堺観光コンシェルジュ」の活用

堺の観光PRを積極的に行い、より一層の堺の魅力発信と誘客促進に努めていくことを目的として設置された、堺観光PRスタッフ「堺観光コンシェルジュ」と共同で観光PRを行い、JR西日本をはじめ関係団体や機関との連携による積極的なイベント参加等で観光PR活動の充実を図ります。

平成26年度の主な実績

- ・JR西日本「夏たびフェア in 岡山」（H26.7.19～7.20）
- ・堺大魚夜市（H26.7.31）

- ・大分七夕まつり（H26.8.1～8.3）
- ・ツーリズムEXPOジャパン（H.26.9.26～9.28）
- ・第41回 堺まつり（H26.10.18～19）
- ・さんふらわあクリスマスクルーズ（H26.12.14）
- ・JR西日本「九州新幹線で関西へいこう！観光キャンペーン」（H27.2.20～2.22）

(4)パンフレット等の作成

堺の「茶の湯文化」をより深く理解していただけるよう、「堺市茶室」（伸庵・黄梅庵）のパンフレットや、「与謝野晶子探訪マップ」の作成など、各種印刷物の内容を充実し、堺の魅力発信に努めてまいります。

また、「おいでよ堺21」事業で作製する「観光マップ」を、宿泊施設や会員店舗に配架し、堺の観光を広範にPRしてまいります。

(5)堺観光キャラクター「ザビエコくん」の活用

堺観光PRキャラクターの「ザビエコくん」は、堺観光への誘客促進のための重要な観光資源の一つです。堺観光PRスタッフ「堺観光コンシェルジュ」とともに、市内外のイベントへ積極的に参加し、堺市の認知度向上に努めていきます。

平成26年度の主なPR実績（市内外イベント抜粋）

- ・関西国際空港開港20周年イベント（H26.5.2）
- ・ニュージーランドフェア（H26.5.24～25）
- ・東京堺交流会（H26.9.22～28）
- ・第41回堺まつり（H26.10.18～19）
- ・メイドインさかいフェア2014（H27.11.8.9）
- ・九州（鹿児島）「九州新幹線で関西へ行こう！観光キャンペーン」（H27.2.20～22）



5 都市交流等促進事業

(1)国内友好都市や政令指定都市との交流

種子島「鉄砲まつり」や仙台「青葉まつり」への参加など、国内友好都市や政令指定都市との交流活動を行ないます。

(2)関係団体・機関等との連携

- ①大阪府、大阪観光局との連携強化
- ②大都市観光協会連絡協議会への参加

- ③各地行政視察の受入れ
- ④伝統的行事等の保存・育成支援
- ⑤各種団体が開催するコンベンション・文化行事の後援・協賛
- ⑥堺の観光振興に資する民間主導イベント等の企画・誘導

6 その他の観光宣伝事業

(1) 公的機関が実施する観光事業と連携した誘客増進

- 堺市茶室「伸庵」：呈茶料金の20%OFF
 - ・スルッとKANSAI（2day3dayパス）チケット
 - ・堺eco観光パンフレット
 - ・JAFカード（日本自動車連盟）
 - ・堺おもてなしチケット（阪堺拡大版・南海バス拡大版）
 - ・VISIT JAPAN ウィンターキャンペーン
 - ・南海 minapita カード
- 観光レンタサイクル料金の20%Off
- 観光案内所でのおみやげ購入料金の5%Off
 - ・スルッとKANSAI（2day3dayパス）チケット
 - ・堺おもてなしチケット（阪堺拡大版・南海バス拡大版）

(2) 観光みやげ品の推奨及び販売等

①堺市優良観光みやげ品のPR

新たに決定した「第24回堺市優良観光みやげ品」をパンフレットや協会HP等で情報発信するとともに、市内外のプロモーション活動でも積極的にパンフレットを配布しPRします。また、観光案内所での販売や「堺観光周遊バス助成制度」と連携し、市内を訪れる観光客への販売促進にも努めます。

②魅力ある協会商品の開発

今年度は、協会キャラクターの「ザビエコくん」グッズ及びディズニーキャラクターを活用したご当地グッズを観光案内所で販売を開始しました。引き続き従来商品に加え、より魅力的な協会商品の開発に取り組み、各観光案内所や堺市産業振興センター等で展示販売し、観光PRの強化と収益増進に努めます。

7 「茶の湯」文化の振興

今日の茶道を大成した千利休生誕の地として、来訪者に「茶の湯」によるもてなしを行なうとともに、堺から茶の文化を発信します。

呈茶事業

茶室「伸庵」の立礼席において、観光客等を対象とした呈茶サービス（抹茶干菓子付）を実施します。

8 NPO法人堺観光ボランティア協会との連携

堺観光に豊富な知識を有するNPO法人堺観光ボランティア協会との連携を更に深め、お客さま満足度の向上を目指します。

(1) 観光バスツアーガイド

観光バスツアーへのボランティアガイド同乗を推進し、お客様の観光ニーズの共有化を図ることで、ツアー参加満足度の向上を目指します。

(2) 定点ガイド

これまでの仁徳天皇陵古墳、市役所高層館2階展望ロビー、南宗寺、山口家住宅などに加え、新たに千利休屋敷跡にもガイドを配置し、「おもてなし」の充実を図ります。

9 観光レンタサイクルの運営

堺東、堺駅及び大仙公園の各観光案内所、自転車博物館並びに堺ホテル協会加盟の各ホテルで観光レンタサイクルの貸出しを行います。

10 観光周遊バス「堺まち旅ループ」の運行

平成27年3月開設の「さかい利晶の杜」へのアクセス性と堺観光の二大戦略拠点である大仙公園周辺エリア・旧市街地エリアの周遊性の向上を図るため、引き続き、南海バス(株)との共同事業として、観光周遊バスを運行します。これにより、観光資源のネットワーク化を図り、観光客の市内周遊の促進を図ります。

<運行便数> 土・日・祝 1時間あたり2便

II. 第42回堺まつり事業

「第42回堺まつり」では、堺が誇る1600年の歴史と文化を中心に堺をPRするとともに、堺市が平成29年の世界文化遺産登録をめざしている百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録の機運醸成を図っていきます。

このようなことから、大テーマは、昨年に引き『1600年の〔堺遺産〕に出会うまつり』とし、年度テーマは、「これまで培ってきた堺の歴史文化を、堺の誇りとして次世代に受け繋いでいく」という思いを込めて、原案は「未来へつなぐ堺のほまれ」となっております。

1 大パレード

(1)日 時

10/18 (日) 11:00~15:30

(2)場 所

大小路筋 (シンボルロード)

(3)内 容

大テーマ「1600年の〔堺遺産〕に出会うまつり」をもとに、堺の歴史と文化を「古墳期」「中世」「近世」「近代」「現代」の時間軸で再現します。また、これまで充実を図ってきた中世の演出のほか、今回は、百舌鳥古墳群が築造された「古墳期」の充実を図ってまいります。

2 なんばん市

(1)日 時

10/17 (土) 10:00~20:00

10/18 (日) 10:00~18:00

(2)場 所

ザビエル公園 (堺区櫛屋町西1丁) 及び内川河川敷 (ザビエル公園西側)

(3)内 容

商人のまちとして栄えた中世・堺の雰囲気演出します。刃物、線香等の地場産品の即売や、なんばんフードコーナー、各種PRブースを展開します。また、各種団体によるステージイベントを実施します。

3 堺市役所前市民広場

(1)日 時

10/17 (土) 10:00~17:00

10/18 (日) 10:00~17:00

(2) 場 所

堺市役所前市民広場

(3) 内 容

堺東駅から大パレード会場への観客動線を形成する重要なエリアで、「市民交流」をテーマとしています。堺全7区のPRブースや子どもたちが楽しめるイベントを実施する予定です。このほか、ステージイベントや物販、飲食ブースを展開します。また、市民協働による飲食ブースの出店などを検討します。

4 堺市役所前にぎわいゾーン

(1) 日 時

10/18 (日) 10:00～15:00

(2) 場 所

堺市役所前道路 (堺東観光案内所前～堺郵便局前)

(3) 内 容

10時から15時まで堺市役所前道路を交通規制し「にぎわいゾーン」とします。パレードとは一味違う、堺市役所前道路という広い空間を有効に使うダイナミックな演出や年度テーマに関する演出などを行います。

5 利休のふるさと堺大茶会

(1) 日 時

南宗寺会場	10/17 (土)	9:00～15:30
	10/18 (日)	9:00～15:30
大仙公園会場	10/17 (土)	10:00～15:30
	10/18 (日)	10:00～15:30

(2) 場 所

南宗寺山内 (堺区南旅籠町東3丁1-2)

大仙公園内 (堺区百舌鳥夕雲町2丁)

(3) 内 容

①南宗寺会場

三千家の協力による本席を催します。

②大仙公園会場 (堺市茶室「伸庵」含む。)

大学・幼稚園の協力による野点席をはじめ、堺市茶室「伸庵」では煎茶団体の協力による煎茶席を開催します。また、会場の雰囲気盛り上げるために、琴・尺八等箏曲の演奏、和菓子、抹茶の販売、人力車の運行等を実施します。

6 前夜祭

(1) 日 時

10/17 (土) 17:30~20:00

(2) 場 所

堺市産業振興センター・イベントホール（北区長曾根町 183 番地 5）

(3) 内 容

堺市商店連合会との共催で開催します。民族舞踊などのパフォーマンスをはじめ、メインとなる催しについては、話題性と集客性の高いステージを企画します。

なお、堺まつりふとん太鼓連合保存会による前夜祭については、昨年は旧堺市民会館駐車場で実施していましたが、今年は使用できないため開催場所を変更し実施できるよう調整を行っていきます。

7 その他

(1) 事前PR活動の展開

広報さかいやポスター、PRキャラバン、総合ガイドブックに加え、電車の中吊り広告を実施します。また、メディアでの露出を図るため、タイムリーで積極的なマスコミへの情報発信に努めるとともに、ホームページやフェイスブックなどを使い市内外への情報発信を検討します。

(2) シャトルバスの運行

市民や観光客が堺まつりを気軽に楽しめるように、大パレード・なんばん市会場へは「美原・新金岡ルート」と「泉ヶ丘・深井ルート」、利休のふるさと堺大茶会については「堺駅～大仙ルート」の無料送迎シャトルバスを運行します。

※イベント開催時間は予定です。

III. コンベンション事業

堺市にはJ-GREEN堺をはじめ多数のスポーツ施設があり、堺のコンベンション事業振興にとって、スポーツコンベンションは重要な位置付けとなっております。

本年度は2020年の東京オリンピック開催を念頭に、日本屈指の施設であるJ-GREEN堺を軸とした国際レベル・全国大会規模のスポーツコンベンションの更なる誘致拡大を目指します。加えて、スポーツコンベンション参加者を堺の観光・伝統物産購入に結び付ける仕組み作りを強化し、堺市の観光振興に寄与して参ります。

また、文化・学術コンベンションにつきましては、堺ホテル協会など地元関係団体との連携を更に推進し、大阪府立大学を中心に堺市内、及び周辺の大学等へのセールスを強化し、引き続き誘致を推進してまいります。

1. コンベンション誘致事業

(1) 開催団体への誘致プロモーション活動

大学や企業、堺ホテル協会等の関係団体・機関と連携し、主催団体や旅行会社等へのエクスカージョンを含めたプロモーションやセールス活動を行います。また、協会作成の冊子「堺コンベンションガイド」を最大限活用し、具体的な提案を含めた誘致プロモーションの推進を図ります。

また、過去に蓄積してきたネットワークや知識・情報を有効に活用した誘致・支援活動を行い、経済波及効果の大きい宿泊ビジターやリピーターの獲得を図ることにより、地域経済の活性化や文化振興に繋がるコンベンション誘致にも邁進します。

(2) コンベンション開催補助金制度の改訂

これまで、堺市がコンベンション開催経費の2分の1を上限とし、市内延べ宿泊者数などの一定要件に応じて助成を行ってきた「堺市コンベンション開催補助金制度」が文化学術コンベンションおよび大型スポーツコンベンションの獲得サポートを主眼とした制度に平成27年4月より改訂となります。

文化学術コンベンションについては、従来通りの補助金額が維持されますが、一般スポーツコンベンションに対する補助金額は現行の半額に改訂されます。

ただし、国際規模・全国規模のスポーツコンベンションの誘致拡大を目指していく観点から、一定の要件を満たす国際大会および全国大会については従来通りの補助金額が交付されることとなります。

<実績>

・コンベンション開催補助金制度の利用数（延べ宿泊数）

平成25年度	79件	27,913人
平成26年度	75件	33,371人（平成27年2月末現在）

（前年比、件数：94.9% 人員：119.6%）

（26年度は9月のグラウンド・ゴルフ全国大会1,578名、10月の全国専門学校サッカー1,605名の大型実績あり）

2. コンベンション事業支援

堺市で開催されるコンベンション誘致を成功に結び付けるために、開催団体や参加者に対して各種支援サービスを実施します。また、堺市各部局が実施する会議等についても支援活動を行います。

(1) 計画・準備段階での支援

- ①会場や宿泊施設、観光等に関する資料の提供
- ②開催会場等の事前視察の受入れ
- ③会場や宿泊施設等の確保・調整

- ④堺市コンベンション開催補助金制度の紹介案内
- ⑤後援名義の依頼や行政との連絡調整
- ⑥開催コンベンションの広報
- ⑦必要関連事業者の紹介

(2)開催中・開催後の支援

- ①観光パンフレット等の提供
- ②コンベンションバッグの提供
- ③アフターコンベンション等の企画・手配
- ④観光案内デスクの設置補助や土産品販売の出店等の調整

3. 関係団体との連携強化

主催者となる大学、企業、堺ホテル協会等の関係団体・機関及びコンベンション関係団体のJNTO（日本政府観光局）、JCCB（日本コンgresコンベンションビューロー）、OGTB（大阪観光局）、近畿コンベンション連絡会などとの連携を強化し、コンベンション誘致のノウハウを蓄積するとともに、国内外のコンベンション情報の交換も行います。

IV. 茶室管理事業

堺市茶室における管理運営の受託

堺市が所管する堺市茶室「黄梅庵」、「伸庵」及び庭園（堺区百舌鳥夕雲町2丁・大仙公園内）の管理運営を行います。